

都道府県警備業協会 各位

一般社団法人 全国警備業協会

重大労災事故事例（No. 2）

（被災区分）

重傷

（被災者の属する企業）

所在都道府県	従業員数
香川県	72名

（被災者）

性別	年齢	経験年数	警備業関係取得資格	
女	65	8ヶ月	なし	

（被災状況）

事故発生日時・天候	令和 7 年 5 月 2 日（金）午後 5 時 30 分頃 天候 曇			
事故発生場所 （国・県道等の別）	香川県高松市 警備業務対象施設内			
当事者	被災警備員			
事故の概要	当事者は、警備業務対象施設（プール）において、同僚警備員 2 名とともに施設警備業務に従事していた。 当事者は、定時巡回中、女性用トイレ内を確認するため足を踏み入れたところ、濡れた床面で左足を前方に滑らせ転倒したもの。 当事者は、左足首に痛みがあり勤務継続が困難となったことから、交代勤務員の到着後、救急病院で受診したところ、左足首内側骨折により全治 1 ヶ月と診断された。			
現場略図	現場略図省略			
教訓事項	プール施設内は日頃から床面が濡れて滑りやすいが、事故発生時はGW期間中のため利用客が多く、いつも以上に濡れて危険な状態となっていた。平素から「少しでも床面が濡れていれば、滑るかもしれない」という気持ちを持つとともに、特に利用客が多いときは、細心の注意を払う必要がある。			
今後の対策	1 本事故および教訓事項を関係者に周知して情報共有するとともに、同種事故の再発防止に向けた指導教養を行う。 2 基本に徹した安全管理を行い、労災事故防止の意識付けを図る。 3 靴底が擦り減っていないか等、勤務開始前に装備品や資器材の点検を徹底して行う。			
備考				